

幌別中学校と登別中学校の統合に関する学校統合委員会 第1回会議 議事録

日時 令和5年11月15日（水）18時00分～19時00分

会場 幌別中学校 体育館

出席者 （委員）

速水委員、飯尾委員、五十嵐委員、畑山委員、坂井委員、岸委員、中川委員、
瀧澤委員、毛利委員

（事務局）

森元部長、菅田参与、館下次長、近間総務 G 総括主幹、南雲建築主幹、
西川原学校教育 G 総括主幹、秋葉学務主幹、蓬田主査、出口主査

【議事録】

○事務局 時間となりましたので、これより幌別中学校と登別中学校の統合に関する第1回学校統合委員会を開催いたします。

本来は会長が議事進行を行うところではありますが、会長が選出されるまでの間は、事務局で進行を行わせていただきます。

議事に入る前に、本日お集まりの皆さまをご紹介しますと思います。事務局から順番にお名前を紹介させていただきますので、その場で立ち上がり一礼いただければと思います。

（委員紹介）

続きまして、本委員会の事務局を勤めます教育委員会教育部の職員を紹介いたします。

（事務局紹介）

それでは早速お配りした会議次第に基づき進めさせていただきます。会議次第2は「教育部長あいさつ」になります。学校統合委員会の設置に際しまして、教育部長の森元より挨拶させていただきます。よろしく、お願いいたします。

○森元部長

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。市の教育委員会では一昨年8月、「登別市立小中学校の適正規模・適正配置の指針～将来における小中学校のグランドデザイン～」を作成し、今後35年間における学校配置のあり方をお示ししましたが、このグランドデザインにおいて登別中学校については、令和7年までの間に近隣校である幌別中学校と統合することを想定しました。これを受け、登別中学校区では保護者や地域住民の皆さまにより検討委員会が組織され、一昨年10月から本年6月にかけて統合の是非に関し話し合いが行われました。学校への思いは人によってさまざまであり、検討委員会でも賛成、反対、双方の立場から活発な議論が行われましたが、その結果、地区別検討委員会としては、統合にあたって想定される課題等に適切な対応が取られることを条件に、統合を容認する決定がなされ、教育委員会に対して、意見書が提出されました。教育委員会としては、意見書の内容を踏まえて両校の統合に関しあらためて検討を行い、令和9年4月1日に両校を統合することを正式に決定したところであります。しかし、課題への対応方法をはじめ、統合にあたっての詳細については、統合決定後に設置する両校関係者による新たな協議会で検討することとしておりましたので、今回両校関係者の皆様に参加いただき、学校統合委員会を設けることといたしました。本委員会の進め方については、後ほど事務局より詳しく説明いたしますが、委員の皆様には日頃、子ども達を身近で見ている立場から活発な議論をお願いしたいと思います。教育委員会としては、その結果を踏まえて、両校統合後の環境整備に関する基本方針をまとめたいと考えております。それでは本日以降、長丁場の委員会となりますが、積極的な議論をよろしくお願いいたします。以上になります。

○事務局

森元部長、ありがとうございます。続きまして、会議次第3は「会長及び副会長の選出」についてです。委員会には会長1名と副会長1名を置きまして、会長

の議事進行で議論を進めていくこととなります。それでは、会長及び副会長の選出につきまして、委員の皆様から推薦等はございませんでしょうか？

○委員 事務局の方から、なにかございますか。

○事務局 委員から事務局案はというお声がありましたので、事務局から案を示したいと思えます。会長につきましては、登別中学校区の町内会代表として参加いただいている登別地区連合町内会の中川委員に、また副会長については、統合先である幌別中学校区の町内会関係者であります中央地区連合町内会の竹中委員をお願いしてはどうかと考えております。仮にこの案で皆様のご了承をいただければ、事務局から本日欠席の竹中委員に対して、副会長就任を承諾いただけるようお願いしたいと思います。委員の皆さま、いかがでしょうか？

(異議なしの声あり)

○事務局 ありがとうございます。異議なしの声がありましたので、会長は中川委員に、副会長は竹中委員をお願いしたいと思います。それでは中川会長におかれましては、会長席に移動いただきまして、一言ご挨拶いただきたいと思えます。中川会長、お願いいたします。

○中川会長 ただいまご紹介いただきました中川でございます。皆さん方におかれましては、季節柄大変お忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。心からお礼申し上げます。ただいま協議会の会長ということで指名を受けましたので、私なりに一生懸命勤めさせていただきます。よろしくお願ひします。登別中学校と幌別中学校の統合につきましては、何よりも子どもたちのために、一生懸命議論を尽くさなければならないと思っております。この委員会は、本日が第1回目の会合になりますが、既に皆さんもご存じのとおり、統合により校区が非常に大きくなりますので、今後の検討にあたっては、委員会の下に、登別中学校区検討部会と新校区検討部会を設けて進めていくことになろうと思えます。その

あたりにつきましては、後ほど事務局より詳しく説明があろうかと思しますので、私の挨拶としましては、これで終了いたします。それでは皆さん、よろしくお願いいたします。

○事務局 中川会長ありがとうございます。それでは会長が決定いたしましたので、今後の議事進行につきましては、中川会長にお願いしたいと思います。中川会長、よろしくお願いいたします。

○中川会長 それでは会議次第に基づき進めさせていただきます。会議次第4は、情報提供事項「幌別中学校と登別中学校について」です。今後、学校統合委員会では、両校の関係者によりまして、統合に際しての基本事項に関し協議していくこととなりますが、議論を始めるにあたり、両校の沿革や現状等につきまして、事務局で資料を用意しているとのことですので説明を受けたいと思います。事務局、よろしくお願いいたします。

○事務局 (事務局より資料に基づき説明)

○中川会長 ただいま事務局より、両校の沿革や現状について説明がありました。これにつきまして、委員の皆さまから質問はございませんでしょうか？いかがでしょうか。

(なしの声あり)

○中川会長 それでは会議次第に基づき進めさせていただきます。会議次第5は協議事項「学校統合委員会における協議の進め方について」です。この委員会では統合時に想定される課題への対応方法をはじめ、統合後の環境整備に関する基本事項について具体的な議論を行うことになっておりますが、その範囲は多岐にわたることから、協議の進め方にも工夫が必要と感じています。そのあたりも含めまして、事務局で今後の協議の進め方について案を用意しているとのことですので、これに関し説明させていただきます。事務局よろしくお願いいたします。

○事務局 (事務局より資料に基づき説明)

○中川会長 事務局より今後の進め方について説明いたしました。具体的な協議は、委員会の下に設置する2つの部会で行い、その検討結果を踏まえて、委員会全体で最終的なとりまとめを行うことといたします。部会のうち、登別中学校区検討部会は登別中学校関係者で構成、新校区検討部会は幌別中学校を加えた両校関係者で構成いたしまして、それぞれ各校区に関連する事項に関し協議を行うとのこと。この進め方について、委員の皆さんからご質問、ご意見等がございましたら伺いしたいと思いますけれども、いかがでしょうか。

○委員 進め方というわけではないのですが、確認したいことが3点あります。1点目はどのようなスケジュールでこの委員会の話し合いを進めていくのかということ、2点目は、登別中学校区検討部会では通学方法などについて協議することになります。それに関しては、保護者との情報共有を上手くやって欲しいと思います。3点目は、統合することをいつの段階で地域の皆さんに情報提供するのか。次回以降の回答でも構いませんが、そのあたりをお聞きしたいと思います。

○中川会長 回答については、次回以降でも構わないということですが、事務局、いかがでしょうか。

○事務局 スケジュールにつきましては、じっくりと議論していただきたいと思っていますので、明確に期限を設けることは考えておりませんが、東小学校の場合には、議論に8カ月から9カ月要しました。その例で考えれば、大体来年の秋ぐらいまでに結論を出していただければ、それを踏まえて、教育委員会としても、統合後の環境整備に関して方針を作成していくこととなります。もちろん、もっと早く結論が出れば、それに基づいて、教育委員会としても手続きを進めていくこととなります。次に、通学方法・通学手段については、登別中学校区検討部会で議論を行っていくこととなりますが、部会に参加いただいているのは、PTA 役員を中

心とした一部の保護者になります。このため、より広く意見を伺う機会を作らなければならないのかなと考えておりますが、まずは11月22日に予定している部会の会議で、意見聴取の方法についても議論いただくことになろうかと思えます。次に、統合に関する情報をどの時点で地域の皆さんと共有していくのかということですが、統合することに関しては、登別中学校区と幌別中学校区において、町内会の皆さんや学校運営協議会の皆さんを対象に説明会を開催し、既にお知らせしております。また、今後の議論の進捗状況につきましては、会議を行った都度、ニュースレターを作成し、登別中学校や小学校の保護者の皆さんにお知らせしていきたいと思っております。さらに、議論が終了し、教育委員会として、統合後の環境整備に関する基本方針を作成した際には、PTA 総会など、保護者の皆さんが集まる機会を利用し、直接ご説明する場を設けたいと考えております。

○中川会長 よろしいでしょうか。その他、委員の皆さんからありませんでしょうか。

○委 員 登別中学校区検討部会のメンバーなんですけれども、私が見たところ、実際に統合後の学校に通う子どもたちの保護者が関わっていないように思えます。先ほど事務局の方もおっしゃったように、検討部会だけで決めるのではなくて、やはり実際の保護者の意見を聞くことが大切なのかなと思います。登別中学校区には温泉地区や富浦地区も含まれ、様々な地域の方々が関わってくると思うので、その方々の意見も参考にして決めていかなければいけないのかなと思います。検討部会はこのメンバーでよいのかも知れませんが、検討するにあたっては多くの方々の意見を聞きながら決めて行くことが重要だと思います。ちなみに、この検討部会のメンバーはどのように決めたのでしょうか。

○中川会長 ただいま委員から、検討委員会の構成についてお話がございました。これにつきまして事務局からいかがでしょうか。

○事務局 登別中学校区検討部会の委員につきましては、登別中学校と登別小学校のPTA会長であります飯尾委員、勝間委員と相談して決めました。行政の会議になりま

すので、委員を決める形で進めていくことにはなりますが、両委員からは、保護者の方が広く参加する形で進めたいという意見を伺っておりますので、事務局としても、実際の会議の際には、委員に限らず、広く保護者の皆さんに参加いただければいいのかなと思っております。また、通学方法については、会議に参加する方だけではなく、さらに広く意見交換会などを行いながら進めていくことも必要と考えておりますので、よろしくお願いいたします。

○中川会長 よろしいでしょうか。その他、委員の皆さんから何かありませんでしょうか。

○中川会長 それでは、事務局から提案がありましたとおり、今後の議論は部会を中心に進め、その結果を踏まえて、委員会全体で最終的なとりまとめを行う方法で進めていきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声あり)

○中川会長 異議なしとのことですので、その方法で進めてまいります。最後に会議次第5の「その他」について、事務局よりお願いいたします。

○事務局 さきほど協議いただいたとおり、今後の議論につきましては、登別中学校区検討部会と新校区検討部会、この2つの部会を中心に進めて行くこととなります。学校統合委員会本体の会議につきましては、その検討結果を踏まえて開催したいと思います。開催の際には、あらためて事務局から連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。また、本日お集まりの皆さんのうち、PTA関係者や学校運営協議会の関係者には、それぞれ登別中学校区検討部会、新校区検討部会に所属いただくこととなります。所属の部会につきましては、本日両検討部会の名簿をお渡ししておりますけれども、登別中学校区検討部会については、委員の皆様既に文書を発送しているとおおり、第1回目の会議を11月22日水曜日にダブルで開催することとしております。また新校区検討部会につきましては、後ほど文書でお知らせいたしますけれども、12月7日木曜日に1回目の会議を開催したいと

考えておりますので、よろしくお願いいたします。

○中川会長 　ただいま事務局より今後の日程について話がありました。大変忙しい中ではありますが、よろしくお願いいたします。それではこれで幌別中学校と登別中学校の統合に関する第1回学校統合委員会を終了いたします。本日はありがとうございました。